



ノーベル賞受賞者決定の際の記者会見



2022年のノーベル賞は10月4日（火）に物理学賞、翌5日（水）に化学賞がそれぞれ発表されます。本学では、2014年物理学賞の赤崎勇終身教授・特別栄誉教授、2019年化学賞の吉野彰終身教授・特別栄誉教授に続き、カーボンナノチューブの発見者、飯島澄男終身教授の物理学賞または化学賞受賞が期待されています。

受賞が決定した場合、飯島終身教授は4、5日とも本学で記者会見に臨む予定です。会見は新型コロナウイルス感染症対策として入場者を絞って行います。**NEC本社での会見はありません。**

開始予定	本学関係の出席予定者
10月4日（火）19：15	飯島澄男終身教授、小原章裕学長、齊藤公明大学院理工学研究科長
10月5日（水）19：15	飯島澄男終身教授、小原章裕学長、齊藤公明大学院理工学研究科長

会場はいずれも **天白キャンパス 研究実験棟Ⅱ 261 多目的室 15：00 開場** キャンパス 
 両日とも、会見場と NEC を映像でつなぐ予定です。Zoom での取材可能です。 マップ →

◆取材を希望される場合は、以下の通りメールでお申し込みください。

件名	「ノーベル賞会見（会社名）」
入力項目	（1） 会見日【日付、対面か Zoom か】（2） 部署名（3） 担当者名（4） 電話番号 （5） 携帯電話番号（6） 参加人数（7） 乗り入れ車両【特に中継車は明記してください、タクシーは記入不要】
Zoom 取材	上記の（1）～（6）をお送りください。折り返し ID とパスワードをお知らせします
宛先	渉外部広報課 koho@ccml.meijo-u.ac.jp
締め切り	9月30日（金）12：00 まで （新型コロナウイルス感染症対策の準備のため厳守）
注意	新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用、検温、手指消毒、離れて着席、腕章着用。1社＝1記者・1カメラ（テレビ局は1社＝1記者・1カメラクルー）

◆個別インタビューを20：30から会見場近くで開きますが、飯島終身教授の負担を考慮し、平素プレスリリースをお送りしている在名古屋の15社のみ、1社10分とします。希望の社は、18：00に会見場に参集ください。くじ引きで順番を決めます。参集のない社は、個別インタビューを希望しないものと扱います。テレビ放映時間などに合わせた希望時間帯を引けなかった社は、他社と変更の交渉をしてください。

◆略歴などは本学の「ナノサイエンスの先駆者・飯島澄男終身教授」サイトで確認ください⇒

